

令和4事業年度

決算報告書

自：令和 4年4月 1日

至：令和 5年3月31日

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

令和4年度 決算報告書

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	21,463	21,676	213	(注1)
補助金等収入	2,499	3,285	785	(注2)
施設整備費補助金	515	760	245	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	12	12	-	-
自己収入	179	303	124	(注4)
雑収入	179	303	124	-
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,563	4,349	786	(注5)
目的積立金取崩	173	117	△ 55	(注6)
計	28,406	30,505	2,099	-
支出				
業務費	21,816	21,371	△ 444	(注7)
教育研究経費	21,816	21,371	△ 444	-
施設整備費	527	772	245	(注8)
補助金等	2,499	3,285	785	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,563	3,754	191	(注10)
計	28,406	29,183	777	-
収入-支出	-	1,321	1,321	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では予定していなかった運営費交付金が交付されたため、予算額に比して決算額が213百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等については、受入額の増加により、予算額に比して決算額が785百万円多額となっています。
- (注3) 施設整備費補助金については、受入額の増加により、予算額に比して決算額が245百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、予算段階での見込みより著作権料収入及び特許料収入の増加などにより、予算額に比して決算額が124百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等では、産学連携等研究収入の増加などにより、予算額に比して決算額が786百万円多額となっています。
- (注6) 当初計画の変更があったため、予算額に比して決算額が55百万円少額となっています。
- (注7) 運営費交付金の一部について、業務達成基準を適用し次年度に繰り越したため等により、予算額に比して決算額が444百万円少額となっています。
- (注8) 注3に示した理由等により、予算額に比して決算額が245百万円多額となっています。
- (注9) 注2に示した理由等により、予算額に比して決算額が785百万円多額となっています。
- (注10) 注5に示した理由等により、予算額に比して決算額が191百万円多額となっています。
また、決算額には前事業年度繰越額として、受託研究費349百万円、共同研究費114百万円、受託事業費13百万円を含んでおります。